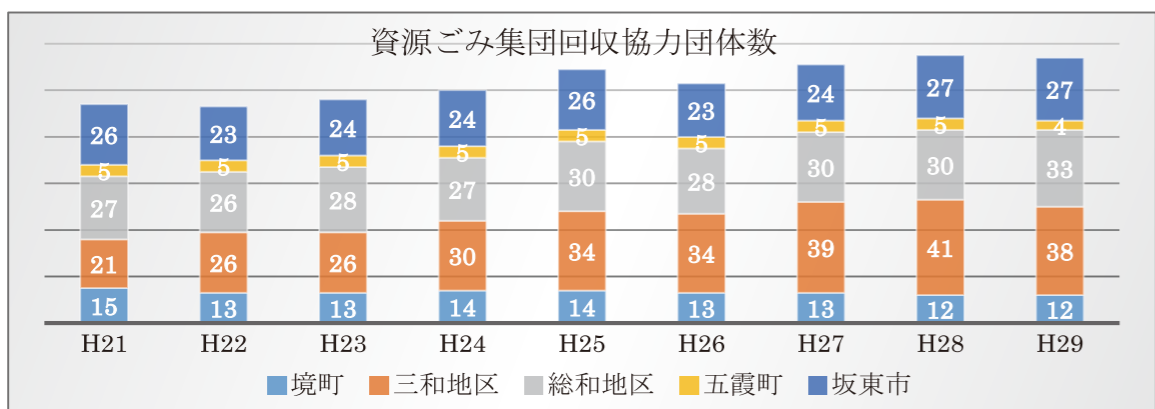


さしま環境のとりくみ②



資源ごみ集団回収

◆ 集団回収活動内容

資源ごみ集団回収とは、行政・町内会・PTAなどの皆様が、協力してご家庭から出る古紙・古布・缶・びんなどを自主的に集め、ごみに出さずに資源ごみ回収業者に引渡す活動です。

平成29年度では、境町12団体、五霞町4団体・坂東市27団体・古河市(三和地区)38団体・総和地区33団体)71団体、合計114団体が資源ごみ集団回収を行い、約2010トンの資源ごみが回収されました。平成29年度、資源ごみを多く集められた順にランキングにしますと、第1位は新聞紙で約960トン、第2位はダンボールで、約596トン、第3位は雑誌で、約347トン回収されました。

このように、皆様が回収しました沢山の資源ごみは、資源ごみ収集業者に引渡され、リサイクルされることとなります。

また、さしま環境管理事務組合では回収されました資源ごみ1キログラムにつき5円を資源ごみ集団回収補助金として交付しています。



今年度もたくさんさんの資源物が集まりました。地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。

会長 佐野 真生様

五霞町 五霞東小学校PTA

団体紹介

今回、五霞町で活動しています団体の内、2つの団体をご紹介いたします。



参加されました団体の皆様、ご協力ありがとうございました。

五霞町 五霞西小学校PTA

会長 稲葉 貴行様

五霞西小では、本部役員、地区委員を中心に資源回収をしています。子供たちも安全に気をつけて積み込みを手伝っています。今年も、多くの資源物が集まりました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



さしま環境管理事務組合より

さしま環境管理事務組合では、随時、資源ごみ集団回収を実施していただける団体を募集しております。

当組合ホームページに詳細を掲載しておりますので、ぜひ、ご覧になってください。

家電製品は資源の宝庫
さしま環境のとりくみ

日々の暮らしの中で壊れたり古くなったりして不要となった家電製品。以前はごみとして処分され、鉄や銅を除いたほとんどが再利用されることなく、埋め立てられていました。

これらの製品には、金や銀などの貴金属、「レアメタル」といわれる希少な金属など様々な鉱物が含まれていて、これらの鉱物が再生されずにいる状態を「都市鉱山」と呼ばれています。

さしま環境では従来からの鉄や銅だけでなく、貴金属やレアメタルなど様々な鉱物を資源として再利用できるようにするために主に3つの取り組みを行っています。

① ピックアップ回収



ごみ集積所から運ばれてきたゴミの中から家電製品を回収する方法です。



② ボックス回収



各市町の公共施設に小型家電回収専用のボックスを設置し一杯になると担当の職員がさしまクリーンセンターへ運びます。

③ イベント回収



各市町のイベント時に小型家電リサイクル法を紹介しました。



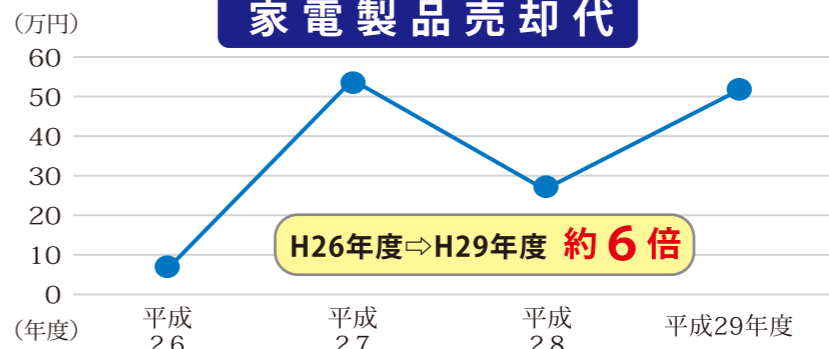
会場にたくさん運ばれてきました。



模型などを展示して、小型家電リサイクル法のしくみを紹介しました。



家電製品売却代



- ・ごみを資源物に変える事で残渣(※1)量が減少し最終処分場の延命化にもつながります。
 - ・ごみを処理工程にかけないため、機器の損耗を減らし処理施設の延命化につながります。
- (※1) ごみを焼却した後に残ったかす